

NZ・クライストチャーチ レポート

<http://www.ccc.govt.nz/>

2012年7月発行・特別号その6

今回はクライストチャーチの海側(東海岸)にある市民に人気のビーチのニュー・ブライトンを紹介させていただきます。場所はクライストチャーチ市街地から東へ約 8 kmの所にあります。

ニュージーランドが暖かなシーズンであれば、海に入ったりサーフィンで楽しんだりする多くの人たちや海岸をゆっくりペットと散歩する人たちの風景がたくさん見られます。でも、今のシーズンは寒い冬ですので、南東から吹いてくる寒い風が強い時もあり、散歩している人たちやペットもまばらとなります。

ビーチには海側に 300m 程度大きく突き出た桟橋があり、桟橋の先で釣りを楽しんでいる人たちも多く、クライストチャーチの観光名所ともなっています。



海に突き出たニュー・ブライトン桟橋

桟橋の先で釣りを楽しむ人たち

桟橋の入り口近くにはニュー・ブライトン図書館があり、子どもたちや学生など多くの市民が利用しています。また、この図書館を隔てて反対側にはレストラン、カフェ、土産物店などが立ち並んでいます。

と は

言いなが

ら、やはり 2011 年 2 月に起きた地震の影響をこの地区も受け、現在になってもまだ閉店している店も多く見られます。少しずつ前の賑やかさに戻りつつありますが、まだ少し時間がかかるようです。でも、暖かい休日にはカフェ店先のテーブルでランチを楽しんでいる人たちもたくさん見かけるようになってきました。

こんな中、この街に活気を戻すために努力している現地のウクレレ・グループが毎週金曜日の夜、近くのカフェに集まり、クライストチャーチ周辺のウクレレ好きの人たちを集めて、ウクレレ・ナイトを行っています。ウクレレが主体ですが、参加は自由で、ほかの楽器とのコラボレーションを含めて週末たくさんの人たちが集まり、金曜日の夜を楽しんでいます。

このウクレレ・ナイトをリードしているニュー・ブライトン在住のケリーさんはこの辺りでは有名人です。若いころはギターを弾いていたのですが、65 歳になり、年とともに指の動きが衰えたとのことで、弦が少ないウクレレに変えて演奏しています。でも、ソロ演奏も素晴らしく、まだまだ若々しくて、とても衰えているとは思えません。



中央正面がニュー・ブライトン図書館。その後ろ側に桟橋がある



図書館から反対側の地域にあるレストラン、カフェ、土産物店街



近くカフェでのウクレレ・ナイト風景。リードしているケリーさん

★NZ は本当に素晴らしいのですが、常夏のインドネシア、マリン・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせ

は、 shimaint@r4.dion.ne.jp へ